



Rin Rin No.76



りんりん会報
(H25年11月)

暑い夏が終わったと思ったら、あっという間に涼しい秋を通り越して寒い冬が目の前に迫って来ているような天気の日々ですね。皆さん、風邪など引かれてはいませんか？朝晩の気温差で体調を崩してしまいがちですが、元気に過ごしていただきたいな～と思っています。

さて、先月はピンクリボン月間でいろいろなイベントが各地で開催されました。りんりんでも今年8回目となる『りんりん研修会』を開催することが出来、58名の参加者の中で無事に終了することが出来ました。ご協力いただいている皆様にも心から感謝ですし、ピンクリボン啓発活動のひとつとして開催している『りんりん研修会』を来年も再来年もずっと継続していくことを目標に、頑張っ歩いていきたいと思いました。今後りんりんの会に温かいエールとご支援をどうぞよろしくお願い致します。

ピンクリボンのイベントの中でただ一つだけ残念だったことは、26日(土)仙台で開催予定だったピンクリボンスマイルウォークが今年は台風直撃の恐れがあったために中止になってしまったことです。(りんりんからは初参加の方を含めて9名が参加予定でした。)来年の開催に期待し、5*。コースを無理なく完歩出来る様に、今から体力づくりに専念しておこうと思います。

*** 10月6日(日)(古川福祉プラザにて)第8回りんりん研修会の報告です。**

『～愛する人の笑顔の為に～

ピンクリボン講演&ヴァイオリン・ピアノコンサート』

○ **講演:「乳がんの診断・治療と諸問題」(吉田龍一先生:大崎市民病院乳腺外科科長)**

- ・ 最近の検査方法や治療の個別化、標準治療の正しい解釈、手術療法、再建情報(1次再建と2次再建・1期再建と2期再建)、更に世代や環境の違い等も噛み合わせての諸問題※(患者側・病院側)を取り上げてお話しいただきました。

※諸問題(患者側・病院側)

- ★患者側…働き盛り世代:就労継続が難しい、子供が小さく教育費がかかる、夫も忙しく子供の世話や親の介護が出来ない=申し訳ないという心理、子供が欲しい、遺伝性が心配、心の問題(ボディイメージの変化・治療期間が長く副作用の長期化)、情報の反乱
- ★病院側…Dr不足、ナース不足、専任ナース不足、医療に関すること以外の問題やマネジメントに関しての無知、あらゆる事に対して、人・スペース・時間が無い、患者の相談窓口・相談者不足、患者のニーズに答えられていない現状

(●吉田先生から参加された皆さんへのメッセージより)

キーワードは『**自分らしさ**』…最近の治療法は個別化しつつあり、患者さんそれぞれに合った治療を行うようになりました。また、患者を取り巻く環境も多様であり、治療もライフスタイルに合った治療法の選択がなされる時代になりました。逆にその環境が整っていないと適切な治療を受けることが困難になるという問題も浮かび上がってきました。

「自分らしさ」を大切にするために、どうすればいいのかを病気や治療を通して考えていただければと思います。

○ **りんりんコンサート:ヴァイオリン(池田敏美氏・最上町在住)・ピアノ(佐藤由佳氏・大崎市在住)の演奏**

- ・ 素敵な和柄のドレスで登場した池田さんと、濃紺のドレスで若々しくピアノの前に座られた佐藤さんとで、『花は咲く』の曲で始まったコンサート。震災復興支援の演奏活動もされている池田さんの1曲ずつに込められた背景の丁寧なお話しも心に響くものがありました。息の合ったお二人の演奏でしたが、クラシックからポピュラーな曲まで幅広い選曲で、参加した方々をたっぷり魅了させていただきました。アンコールの拍手が鳴り響く中で、今まさに人気の「あまちゃん」のテーマソングをヴァイオリンとピアノで聴かせていただき、大喝采での終了となりました。
- ・ 同じがん患者として、とても前向きに生きていらっしゃる池田さんの姿に、学ぶものが沢山あったように思いました。

第 21 回日本乳癌学会学術総会

昨年は熊本でしたが、今年は静岡県浜松市で 6 月 27 日から 3 日間開催されました。演題総数は 1700 余り、もちろん全部見聞きできるわけではありませんので、興味のあるものだけになります。今回は、スケジュールもかなりコンパクトになったうえ、看護師などコメディカルの方々の発表枠が大幅に増えました。これまでは看護セミナーと称して会期中に 1 セッションあっただけでしたが、今回から 3 日間フルに看護師を中心とした方々の発表の場が与えられたのは画期的なことです。医師の発表はどうしても病気そのものに目が向けられ科学的・専門的な話が多いのと違い、看護師は患者のケアをメインとしたもので、どのような患者にどのような介入をしたらよいかという視点の発表が多く、看護師さんだけでなく患者さんたちも多数参加し、患者を代表して発言なさる方もいました。

そして、最終日の学会終了後には、患者さんが乳がんに関する最新の情報を得るため、今回の学会での発表内容を整理して解説する患者セミナーも開催されました。これまでも乳がんに関する一般的知識を啓蒙するための乳がん公開セミナーは毎回開催されていましたが、学会を振り返ってお話する機会は初めての試みです。それだけ患者側に目を向けた学会であり、また、医師と看護師が同じテーマで発表する機会などなかなかなかったので、とても有意義な学会だったと思いました。

さて、個人的には浜松は 3 回目です。1 度目は学生時代に数時間滞在しただけでした。2 回目は数年前にとある学会に出席するために行きました。その時は学会会場にばかりいて、家康が住んでいたという浜松城も観光しましたが、あまり記憶に残っていません。今回、浜松行きにあたって調べたところ、浜松餃子というのが有名で、餃子屋さんがたくさんあるんですね。学会前日仙台を出発しましたが、往路はあいにくの梅雨空で、世界遺産になった富士山は全く見えず残念でしたが、6 時過ぎに浜松駅に着いてすぐに餃子屋に行きました。餃子は丸い皿に丸く並べられ、真ん中にさっとゆでたまやしガトッピングされているのが浜松餃子です。ここの餃子はしつこくなく、何個でも食べられそうでした。

そして、浜松と言えば、餃子もさることながらウナギですね。ウナギの養殖は浜名湖から始まったそうです。実は 5 月のりんりんの会の定例会に出たあと、無性にウナギが食べたくなり、天気もよかったので登米の東海亭まで鰻を食べに行っただくらいウナギ好きです。そして学会第 1 日目の昼は老舗のウナギ屋でひつまぶし（お茶漬け）。これがまた旨いのなんのって。そして、何と翌日の昼も別の老舗で今度は鰻重。これもたいへん美味しかったのですが、さすがに胃もたれました。それでも夜はまた餃子。しばらく餃子とウナギはいりません。今回は観光はせず学会と食べ物だけで終わりました。

来年は 7 月 10 日～12 日に大阪で開催されます。大阪は食い倒れの街で美味しいものが安く食べられるところですし、見所もたくさんあり、今から楽しみです。

りんりんからお知らせです。

- **11月9日(第2土)9時30分～病院職員休憩室にて「定例会(情報交換会)」開催予定です。**
- **12月1日(日)12時30分～仙台アエルにて**
「第1回 With You 東北～あなたとフレスケアを考える会～」開催予定です。
- **12月14日(第3土)9時30分～病院職員休憩室にて「りんりんクリスマス会」開催予定です。**

プレゼント交換を予定していますので、参加される方は、500 円程度の品物(どんなものでも ok)をご持参くださいね。

- **1月25日(第4土)9時30分～病院職員休憩室にて「定例会(情報交換会)」開催予定です。**

※11月・12月の定例会につきましては、第4土曜日の開催ではありませんので、お間違いの無いように！！